

鹿児島大学法文学部 法経社会学科 法学コース

法学・政治学の専門知識、論理的思考力、実践的判断力を身につけ、地域社会や国際社会の諸問題を発見し、解決策を発信します。

3つの履修モデル

大学では何を学ばよいか。どんな科目を履修すればよいか。多彩な専門科目の「森」の中でみなさんが道に迷ってしまわないように、法学コースは学生の卒業後の進路をイメージした3つの履修モデルを用意しています。法学・政治学分野の様々な専門科目を自分が志望する進路に合ったモデルに沿って履修し、体系的な学修を進めることによって、卒業後、それぞれの進路で活躍するために必要な知識・マインド・スキルを身につけることができます。

公務員になりたい！ …公共政策法モデル
民間企業で活躍したい！ …国際企業取引法モデル
法律専門職を目指したい！ …司法モデル

実践的な法学教育

法は社会紛争を解決したり、社会の構成員の利害を調整して政策目的を実現する手段のひとつです。法に関する知識を吸収するだけでなく、その知識を踏まえつつ、目の前にある事実を正しい方法で調査し、論理的に思考して適切な判断を下し、その結論を相手とのコミュニケーションにより共有できなければ意味がありません。そのような「法の高度な実践力」を身につけるために、法学コースは新しい時代に合った法学教育の手法を積極的に採り入れ、学生が実際の紛争や社会問題にアプローチしながら主体的・能動的に学ぶ先進的な科目を開講しています。



①法を学ぶための基礎科目
法学の基礎・司法制度論など



②各分野の充実した講義科目
憲法・民法・刑法・商法・行政法・民事訴訟法
刑事訴訟法・国際私法・租税法・社会保障法
倒産法・労働法・環境法・法社会学・法哲学
自治体政策論・政治学・政治史など



③進路選択を意識した講義科目
企業法務論・公共法務論・司法政策論



④学びを深め、広げるための演習・実習科目
演習（各分野）
法職入門・模擬裁判・模擬交渉・法情報論
海外研修・インターンシップ（法律事務所など）

多様な進路

鹿児島大学における法学教育は、国家・地方公務員（県庁・市役所・裁判所・各中央省庁ほか）、九州や全国各地の有力企業、法律専門職（弁護士・司法書士・税理士ほか）など、社会の様々な分野に多くの優れた人材を送り出してきました。その伝統を承継している法学コースでは、各界で活躍する卒業生のネットワークの中で自分の将来像と重なるロールモデルとなる先輩たちと出会いながら、自分の進路を発見することができます。



法曹養成連携プログラム

2020年4月、法曹（裁判官・検察官・弁護士）を目指す学生のために法曹養成連携プログラムがスタートしました。学部3年間（早期卒業）と法科大学院2年間を連結した5年一貫教育によって司法試験にチャレンジすることができます。法学コースに入学して法曹養成連携プログラムを修了すると、連携先の法科大学院（神戸大・中央大・千葉大）やその他の法科大学院へ特別選抜によって進学することが可能となります。